

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	年2回夜間を想定した消防訓練を行っている。自動火災通報装置も設置しており、火災報知機作動とともに消防署へ通報するシステムができている。夜間を想定した地域の方々との非難協力体制に不安がある。近隣の住民に協力依頼はしているが、実訓練ができていない	職員が利用者を安全な処まで誘導した後の見守りを近隣の方をお願いすることを企画し、避難訓練を折に触れて行うなど、いざという時に混乱しないような役割分担が必要	夜間を想定した消防訓練を行う際に、自治会長や近隣の方々に声をかけ一緒に行えるよう協力を仰ぐ。職員が入居者を安全な処へ誘導したあとの見守りを近隣の方へお願いする。	3ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。